



## 猫にアロマは良くないの？

### 精油で中毒起こす可能性高く

**問** 猫にアロマは良くないと聞きました。本当ですか？

**答** 猫の場合、植物由来のアロマオイル（精油）が有毒であることがはっきりしています。猫のいるご家庭では、できれば精油の使用は避けた方がよいでしょう。

猫によって感受性は異なるため、体内に取り込んでも中毒を起こす量は一定ではありませんが、多くの精油が危険と考えられ

ています。その理由は、猫が肉食動物であるためともいわれています。猫は体内に植物を消化分解する酵素を持っておらず、精油に含まれるアルコール類も代謝分解できないことから、精油の成分に過剰に反応してしまうのです。

精油の香り成分は極小の化学物質の粒で、この粒は通常、鼻の粘膜から体内に取り込まれ、肝臓の解毒酵素で分解されて排泄つされます。ところが、猫は解毒に関係

する酵素を一部合成できず、精油の成分を十分に代謝できません。そのため、精油に対して中毒を起こす可能性が高いのです。

鼻の粘膜のほかにも、皮膚から吸収したり、体に付いた成分をなめて口から摂取したり、肺から吸収したりした場合でも中毒になることがあります。

中毒を起こすと、よだれやふらつきなどの運動失調、嘔吐や下痢、神経症状、肝障

害などを引き起こす場合もあります。蓄積性も懸念され、何度か使用した後に突然中毒症状を起こす場合もあります。万が一、精油を使用して猫の様子がおかしいと感じた場合には、すぐに動物病院を受診しましょう。また、受診の際には、精油の成分を先生にお伝えください。

（音成 伸悟・県獣医師会員）

<月1回掲載します>

ペットに関する素朴な疑問や健康、飼い方についての質問をお寄せください。〒422-8670 静岡新聞社編集局「ペット質問箱」係へ。Eメール<seikatsuhoudou@shizuokaonline.com>や、右のQRコードで投稿フォームからも送信できます。全てにはお答えできず、直接回答もしかねますがご了承ください。

